

9月は防災月間です

問合せ先 危機管理課 ☎072-433-7392

7月28日に熊本地震が発生しました。地震などの災害はいつ起こるかわかりません。人を助けるためにも、まずは自分の命を守ることが大切です。いざという時に備え、日頃から準備しておきましょう。

準備しよう！非常備蓄品！



家族が7日程度生活できる必需品を準備しましょう。

◆食料・飲料水関係

- 飲料水(1人1日3Lを目安に)
- アルファ化米
- 乾パンやクラッカー・缶詰
- ナイフ・缶切り
- レトルト食品
- 粉ミルク・ほ乳びん
- 鍋や水筒



◆安全対策

- 救急医療品・常備薬の予備
- マスク
- 防災ずきんや帽子
- くつ下・スリッパ

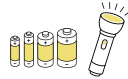


◆衣類関係

- 衣類・下着・紙おむつ
- 寝袋 □雨具

◆日用品

- 卓上コンロなど調理器具
- 使い捨てカイロ・体拭きシート
- 大きなゴミ袋・ロープ
- ティッシュ
- 食品用ラップ
- 簡易トイレ・生理用品
- マッチやライター
- 筆記用具
- 電池・モバイルバッテリー
- ラジオ・懐中電灯
- ヘルメット・軍手



◆貴重品

- 現金(小銭も必要)
- 預金通帳や有価証券など
- 印鑑
- 連絡カードや身分を証明するもの

始めよう！家具の転倒防止！

「大地震では、家具は必ず倒れるもの」と考え、迫りくる大地震に備え、部屋を総点検し、自分の命と大切な家族を守るための対策をしましょう。



- ①家具を転倒防止器具などで固定する
- ②開き扉ストッパーを取り付けるなど収納物の飛散を防止する
- ③枕元には、スリッパ・懐中電灯・眼鏡・携帯電話を置いておく

実物大の耐震シェルターを展示します！



※画像はイメージです

シェルター設置や住宅の耐震化の補助制度は、ホームページをご確認ください。

展示期間 10月5日(月)～9日(金)

場所 市役所1階エントランスホール

問合せ先 まちづくり課 ☎072-433-7214



ホームページ

保険・年金

ねんきん定期便

国民年金と厚生年金保険の被保険者の方へ、毎年1回の誕生日に年金加入記録などの情報をお送りしています。

◆35・45・59歳の方

公的年金すべての加入記録をお届けします。

◆その他の年齢の方

直近1年間の加入記録をお届けします。

日本年金機構の「ねんきんネット」では、いつでも年金加入記録などを確認でき、電子版「ねんきん定期便」も利用できます。

詳しくは日本年金機構ホームページをご覧ください。

問合せ先 貝塚年金事務所 ☎072-433-1112

年金生活者支援給付金制度

公的年金などの収入やその他の所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されます。

新たな対象者には9月初旬以降、お知らせが送付されます。年金を受給しはじめる方は、年金の請求と併せて手続きをしてください。

要件を満たす場合、2年目以降の手続きは不要です。

対象

①老齢基礎年金を受給し、次の要件をすべて満たす方

・65歳以上である
・世帯員全員の市町村民税が非課税である
・前年の年金収入額とその所得額の合計が約92万円

くらし

マイナンバーカードの休日開庁

日時 10月4日(日)午前9時～正午(予約優先制)
場所 保健・福祉合同庁舎1階

問合せ先 市民課 ☎072-433-7094、ID 27811

コンビニ交付サービスを一時的に停止

運用停止内容 戸籍事項証明書・戸籍附票および他の市町村にお住まいの方の戸籍の利用登録申請
運用停止期間 10月8日(木)～9日(金)午前10時～午後7時
問合せ先 市民課 ☎072-433-7375

市営住宅入居者募集

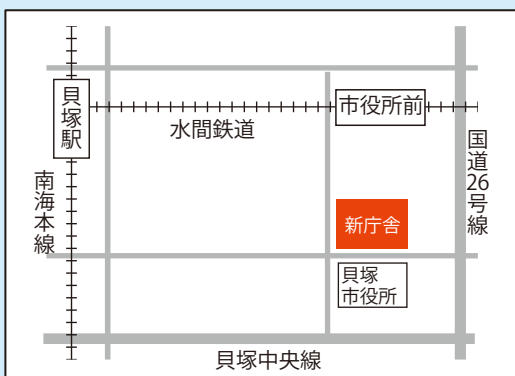
対象 一般・新婚子育て・高齢世帯向けで、収入などの条件を満たす世帯が応募できます。



詳しくはこちら

以下(※)である
②障害基礎年金・遺族基礎年金を受給し、前年の所得額が約49.1万円以下(※)の方
※10月1日以降の金額です。
問合せ先 給付金専用ダイヤル ☎0570-0540
9月2日、貝塚年金事務所 ☎072-433-1112
10月1日、市民課 ☎072-433-7094、ID 27811

貝塚警察署 新庁舎へ移転



貝塚警察署が新しくなり、9月14日から新庁舎での業務を開始します。
業務開始日 9月14日(月)午前9時～
新住所 畠中1-10-1
問合せ先 貝塚警察署 ☎072-431-1234



講習日	場所
9月14日(月)	浜手地区公民館
15日(火)	市民福祉センター6階
16日(水)	蕎原町会館
17日(木)	市民福祉センター6階
18日(金)	山手地区公民館

時間 いずれも午後7時～8時

◆安全運転講習会
◎全国重点
・歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
・夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
・自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解、遵守の徹底

9月21日～30日 秋の全国交通安全運動

宅課内)、同分室(ひとふれあいセンター内)
募集住戸 東団地3戸・澤団地2戸・協浜団地3戸
入居予定日 12月1日
問合せ先 市営住宅管理センター(建築住宅課内) ☎072-433-7210、ID 8485

自転車・自転車用バッテリーの盗難被害多発

市内では、自転車盗の約80%がマンションや施設などの駐輪場で発生している。被害に遭った自転車の約70%が鍵をかけていない状態でした。駐輪するときは、短時間であっても、必ず鍵をかけましょう。

さらに、電動自転車のバッテリー盗難も増えていきます。バッテリーを取り外して室内で保管するか、自転車本体とバッテリーをワイヤー錠などで二重にロックすると、いたち対策が効果的です。大切な自転車を守るため、防犯意識を高めましょう。

問合せ先 貝塚警察署 ☎072-431-1234